

メール送信先 207-kekaku_mbx@mail.hosp.go.jp

結核相談票

<相談者>

記載日

1 基本情報

所属機関名称				ふりがな	
所属部署名称				氏名	
職業等	☐ 医師		その他の場合→		
	☐ ICT		その他の場合→		
	☐ その他の医療従事者		その他の場合→		
	☐ 行政機関		その他の場合→		
	☐ その他 →				
相談者連絡先 (E-mail)				FAX	

2 相談内容

①結核の検査・診断の進め方に関すること

②結核治療に関すること

③院内感染対策等について

④その他

※具体的に記載してください。

<注意事項> 必ずお読みください。
※ご回答までの期間は約1週間を予定しておりますが、業務の都合により遅れる場合があります。
※結核患者発生時の対応や結核公費医療制度等に関することは、管轄保健所までお問い合わせください。
※回答方法は、原則として、相談いただいた方法と同じ方法でお返しします。(メール → メール)

メール送信先 207-kekaku_mbx@mail.hosp.go.jp

結核相談票

<相談者>

記載日

1 基本情報

所属機関名称	医療法人〇〇会 □□病院			ふりがな	ぐんま のぼる
所属部署名称	整形外科			氏名	群馬 登
職業等	☒ 医師	病院	その他場合→		
	☐ ICT		その他場合→		
	☐ その他の医療従事者		その他場合→		
	☐ 行政機関		その他場合→		
	☐ その他				
相談者連絡先 (E-mail)	iryohoujin-shikakubyoin@gunma.jp			FAX	027-000-0000

2 相談内容

①結核の検査・診断の進め方に関すること	②結核治療に関すること	②
③院内感染対策等について	④その他	

※具体的に記載してください。

例1) 72歳男性、平成〇〇年△月より当院外来にて肺外結核治療中。r PI イスコチン、リファンピシンにて治療しており、12か月を経過した。今後の治療方針を決定するにあたり、行うべき検査についてご教示願いたい。

例2) 28歳女性、職業:看護師、当院外来通院中。定期検査の中でリウマチの診断がつき、ガイドラインに基づき結核除外診断を行った結果、T-SPOT検査陽性であった。結核患者との明確な接触歴はないが、このような場合には潜在性結核感染症として治療することが望ましいか否か、ご教示願いたい。

例3) 当院では陰圧病床がなく、外来にて呼吸器症状がある患者で入院となった場合、大部屋にて治療を開始している。ICTの定例会議にて、結核対策について検討しており、呼吸器症状のある患者の入院時の受け入れについて、院内感染対策マニュアルを作成することとなったが、外来で行うべき検査、入院時の対応(病室等)、およびスタッフのPPEの選択についてなどご教示願いたい。

例4) 学校検診にて幼少期(0歳～5歳)にベトナムで生活している9歳の男子児童がある旨、問診票にて確認。家族歴では結核罹患患者はないが、このような場合、胸部レントゲン撮影を行うべきか、ご教示願いたい。

例5) 職員検診において40歳男性職員の胸部レントゲン検査を行った結果、肺野に陰影を認めた。呼吸器症状はないが、医療機関における精密検査を勧めているがなかなか受診につながらない。結核と診断がついた場合の標準的な入院期間と治療内容について教えてもらいたい。

例6) 当院外来において、平成〇〇年△月より肺結核の治療を行っている。病型はbⅢ2 喀痰塗抹(－)、PCR-TB(+)。イスコチン、リファンピシン、エブトール、ピラジナミドで治療開始したが、薬疹あり。一旦内服薬を中止し、肝機能等の評価を検討している。この場合、必要な検査項目および、中止すべき薬剤の優先順位などについてご教示願いたい。

例7) ICTより、病院職員に対する健診の方法について質問あり。現在、入職時にツ反及び胸部レントゲンを行っているが、院内感染対策のため、方法と回数について検討を行いたい。
行うべき検査の種類、タイミング(入職時のみでいいのか)などご教示願いたい。

<注意事項> 必ずお読みください。

※ご回答までの期間は約1週間を予定しておりますが、業務の都合により遅れる場合があります。

※結核患者発生時の対応や結核公費医療制度等に関することは、管轄保健所までお問い合わせください。

※回答方法は、原則として、相談いただいた方法と同じ方法でお返しします。(メール → メール)